



# 第9回「漢語橋」 世界中高生中国語スピーチコンテスト

The 9th Chinese Bridge Chinese Proficiency Competition  
for Foreign Secondary School Students

## 北海道予選大会実施要領

開催日           平成28年7月2日（土）

主    催           札幌大学孔子学院

後    援           北海道教育委員会  
                      北海道日中友好協会

# 第9回「漢語橋」世界高中高生中国語スピーチコンテスト 北海道予選大会実施要領

## 1. スピーチコンテストの目的

北日本地区で中国語を学んでいる中高生に自分の中国語力を披露する場を提供することで中国語学習の意欲向上を図り、中国語や中国文化への理解を深めるとともに、中国語を学習している世界中の中高生の相互交流を促進するために、今年で9回目となる「漢語橋」世界高中高生中国語コンテスト The 9th Chinese Bridge Chinese Proficiency Competition for Foreign Secondary School Students が、中国国家漢弁孔子学院本部の主催により中国で開催されます。

については、当世界大会東日本地区予選大会への出場者を決定するための北海道地区予選大会を当要項により開催するものです。

## 2. 開催時期・会場

日 時：平成28年7月2日(土) 10:15～12:00(予定)

終了後、懇親会を開催予定

会 場：札幌大学6号館1F 10時00分集合、10時15分コンテスト開始

なお、出場申込が3人未満の場合には、当コンテストは開催しません。

## 3. 参加資格(次のいずれにも該当するもの)

- (1) 中学校、高等学校もしくは中等教育学校の生徒で15～20歳(応募時)の者
- (2) 中国以外で生まれ育ち、日本国籍を持ち、母語が中国語ではない者
- (3) 昨年の中国での本大会に出場した場合には、そこで入賞していない者

## 4. 主催

札幌大学孔子学院

## 5. コンテスト課題テーマ等

- (1) 暗唱の部の発表文のタイトルは各自設定すること。
- (2) 中国語のスピーチ(3分) ①暗唱の部または②朗読の部

朗読の部の課題文は主催者側が提供します。課題文は主催者に請求していただければメール添付でお送りしますので、課題文の中から一つを選んでください。

- (3) 質疑応答(2分程度).....スピーチ内容に関連すること、  
中国に関する基礎知識
- (4) 中国文化技能(歌、踊り、戯曲、楽器、絵画、紙きり、書道、武術など)  
中国文化技能の披露が可能であれば披露してください。なお、暗唱の部優勝者が出場する東日本地区予選では必ず披露します。

## 6. 審査

### 審査基準

上記5. コンテスト内容(2)～(3)の評価を総合して審査を行う。

## 審査委員

審査委員長：張偉雄(札幌大学孔子学院 学院長・札幌大学文化学系 教授)

審査員：中国語教育専門家、主催者側代表による。

## 7. 表彰

**最優秀賞：暗誦の部、朗読の部各1名** 賞状及び副賞を授与

**優秀賞：暗誦の部、朗読の部各1名** 賞状及び副賞を授与

**参加賞：出場者全員**

※ 当予選大会〔暗唱の部〕上位入賞者の中から、平成28年7月(未確定)に東京で開催される東日本地区予選大会に出場するべく適任者を推薦する。

※ 東日本地区予選大会への本人及び保護者1人の参加費用(旅費・宿泊費1泊2日)は札幌大学孔子学院が負担する。

## 8. 応募期限

(1) エントリー用紙〔下記(A)〕提出期限 **6月20日(月)17時00分**

(2) スピーチ概要等〔下記(B,C)〕提出期限 **6月27日(月)17時00分**

スピーチ概要は、暗唱の部出場者のみ必要です。

## 9. 応募方法【応募期限までに必着のこと】

下記の書類を前項の応募期限までに応募先に Eメールに添付してご提出ください。

※(A)(C)は pdf にスキャンニングまたは写真に撮り、Eメール添付送信、あるいは郵送、FAX可です。

(A) エントリー用紙(所定用紙)

(B) スピーチ概要(A4用紙横書き800字程度。中国語、日本語共に可)

(C) 学生証の写し

### ※注意事項

①スピーチ概要の用紙はA4原稿用紙横書きを使用する(MS-WORD等PC原稿の場合は原稿用紙でなくても可)

②1行目に中央寄せで題名を記入する。

③2行目に右詰で氏名を記入する。

④手書き原稿はページ番号を入れる。

⑤出場申込が3人未満の場合には、当コンテストは開催しません。

## 10. 中国国家漢弁孔子学院本部「漢語橋」に関する情報

<http://www.hanban.edu.cn/chinesebridge/>

以上

### 《お問い合わせ・応募先》

できるだけE-mailでご連絡くださるようお願いいたします。

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1

札幌大学 SUICC 内 札幌大学孔子学院「漢語橋」係

Tel: 011-852-9754(孔子学院直通) Fax: 011-856-8268

E-mail [su-koshi@ofc.sapporo-u.ac.jp](mailto:su-koshi@ofc.sapporo-u.ac.jp)

対応時間：祝日を除き、月～金:9:00～17:00

第9回「漢語橋」世界中高生中国語スピーチコンテスト北海道予選大会 エントリー用紙

|                          |   |               |     |  |
|--------------------------|---|---------------|-----|--|
| 出場の部                     | 暗唱の部 朗読の部 <sup>課題文</sup> [ 1 2 ] (いずれかをマルで囲むこと)                                   |               |     |  |
| ふりがな<br>氏 名              |   | 性別            | 男・女 | 写真<br>(3 cm×4 cm)<br>正面,無帽,無背景<br>※ 写真の裏面に氏名<br>を記入してください。 |
| 生年月日                     |   | 年齢            | 歳   |  |
| 出身地<br>(都道府県名)           |   |               |     |  |
| 現住所                      | 〒   |               |     |  |
| E-mail                   | 丁寧に記入してください   |               |     |  |
| 学校名<br>(学科)・学年           |   |               | 高校  | 年  |
| 自宅連絡先<br>TEL             |   | 本人連絡<br>先 TEL |     |  |
| 中国語学習歴/<br>留学歴及び学<br>習方法 | <p>【記入例】<br/>高校授業で、1年次週2回、現在(2年次)は週1回。他に中国語教室で小六から現在まで月2回。</p>                    |               |     |  |
| 東日本地区予<br>選大会            | 北海道予選大会において〔暗唱の部〕最優秀賞を獲得した場合に、7月開催の東日本地区予選大会に出場することができますか?<br>(できる          できない) |               |     |  |
| スピーチ<br>タイトル             | 〔暗唱の部〕出場者のみ   |               |     |  |
| 中国文化技芸<br>学習歴            | 技芸内容(舞踊,歌曲,書道など)/学習歴  |               |     |  |

※ 写真は、〔暗唱の部〕出場者のみ必要になります。

※ エントリー用紙にご記入いただいた内容は、今次のコンテストの受付選考及び連絡にのみ使用します。  
(札幌大学孔子学院)